

おぐに自慢の「わらび」を全国へ

小国の主要な特産品である「わらび」。ふるさと納税でも人気の返礼品です。4年前から先行予約として受け付けを開始し、生わらびやあく抜きわらび、わらびと山菜のセットを全国にお届けしています。

これまで4月末までの受け付けでしたが、今年は5月末まで延長し、さらに多くのかたに選んでいただくことができました。また今シーズンから、小国町観光わらび園組合にご協力いただき、観光わらび園の入園チケットを新たな返礼品として追加し、実際の寄附につながっています。



ワラビーマン大人気！！

小国町のゆるキャラで、白い森観光大使でもあるワラビーマンが、東京に出張してきました。

台東区浅草の千束通りでは商店街を歩きながら、ふるさと交流ショップへの案内、特産品である「わらび」のPRを行いました。また、東京ビッグサイトで行われたイベントでは、多くの子どもたちとタッチしたり、写真を撮ったりしながら交流し、小国町をPRしました。

6月13日から18日まで出店した東京台東区のふるさと交流ショップでも、生のわらびは大人気で、あつという間に完売となりました。お客さまからは「懐かしくて美味しい」「煮物やみそ汁にするのが楽しい」といった声が聞かれ、あく抜きわらびや一本漬けも、多くのかたにお買い求めいただきました。わらび等の生の山菜は鮮度の落ちが早いので、町外・県外で新鮮なものを提供することは難しい面がありますが、これからもふるさと納税や首都圏でのイベント等を通して、全国にお届けできるよう取り組んでいきます。



▲浅草の千束通りでもPRしてきました



▲東京ビッグサイトのイベントでは子どもたちに大人気！

協力隊通信

series 98

「探し物は席を変えても見つかるといふ話」

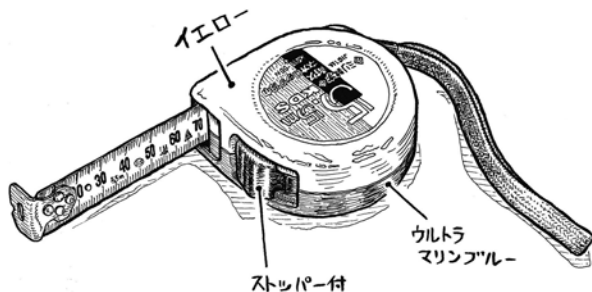
地域おこし協力隊 ^{きたかぜ}北風 ^{ひろき}裕基

つむぐマルシェに合わせる形でテーブルを作っていました。材料の弱さを補う工夫を3つほど自分の知識として新たに加えることができ、実験的な要素もあり、少しずつ技術が身についてるんじゃないかと思えます。これだけ身体を使うと流石に疲れて何もできなくなりますね。

広報の順番もようやくまわってきましたので1年ぶりに絵なんか描いてみます。やらないと衰えるそ

うですが、まだあの時のままみたいでホッとします。この描かなかった期間をもったいないとは思いませんね。いつの間にかパースのズレや幅の違いにイライラしなくなってるもの。

最近、ずっと見つからなかったお気に入りのコンベックスが軽トラの助手席から見つかりました。案外近くにあるものですね。



「退任のごあいさつ」

地域おこし協力隊 ^{えんどう}遠藤 ^{なな}奈々

こんにちは！地域おこし協力隊の遠藤です。

5月は、田植えのお手伝いをさせていただき、田植え機に乗って自分で苗を植えることにもチャレンジしました。これから苗がすくすく成長してくれることを楽しみにしております。

突然のご報告とはなりますが、6月をもちまして地域おこし協力隊を退任させていただくことになりました。

小国町に来てたくさんのかたがたと出会い、たくさんの経験をさせていただきました。自分の夢だった熊狩りにも挑戦し、マタギの世界を学べたことが、一番の思い出です。

任期を残しての退任となり、申し訳ない気持ちと名残惜しさでいっぱいではありますが、小国町での経験を糧にこれからも元気に自分らしく暮らしていきます。

本当にお世話になりました。1年間ありがとうございました。

